

## ハピッシュ国府市場店 UD診断書



はじめに。

ハピッシュ国府市場店は岡山市国府市場に2008年6月に竣工。  
バリアフリー新法、福祉のまちづくり条例はもちろんのこと、ユニバーサルデザインにも配慮した設計とした。  
この診断書では、おかやまユニバーサルデザイン推進指針のUD診断シートの要領に従って、この建物を「A. 使いやすさ」「B. 分かりやすさ」「C. ここちよさ」の3項目での診断を行った。

### A. 使いやすさ



- 出入口は段差をなくし、車椅子利用者だけでなく誰でも楽に出入りできるように心掛けている。  
出入口幅も2m確保しており、すれ違うことも十分可能。

- 多目的便所は車椅子利用者でも利用できる十分なスペースを確保した。その他にもベビーシート、オストメイト対応とした。  
壁面のタイルは白を基調とした明るいイメージで、利用者に清潔な印象を持ってもらえるよう心掛けた。



- レジカウンターの通路幅は1m。  
車椅子利用者でも通ることができる為、自由に買い物することが可能。  
車椅子の回転スペースもレジ前・レジ後に確保。





## B. 分かりやすさ



- トイレサイン。  
車椅子利用者だけでなく、誰でも使える事がひと目で分かるデザインとした。



- 売場、メイン通路は2m以上確保。  
車椅子がすれ違っても十分な幅を確保しており、誰もが通りやすい通路とした。  
また、商品陳列も低い位置で行い、車椅子利用者・お年寄り・子供の方でも見やすいレイアウトとした。

## C. こちよさ



- 入口サインは壁面行灯に大きめに取付け、遠くから見てもわかりやすいようにした。  
また、出入口傍に車椅子利用者用駐車場を2台設置。  
雨の日でも濡れないようゲートを設けた。

- 休憩コーナー。  
椅子とテーブルを設置。飲み物の自動販売機も設置して、買い物客がくつろげる場所とした。  
店舗の出入口付近に位置し、天井高も6m近くあり、開放的な空間となっている。

